



施設名 横浜鶴見リハビリテーション病院

記載年月 2025年4月



『施設情報』

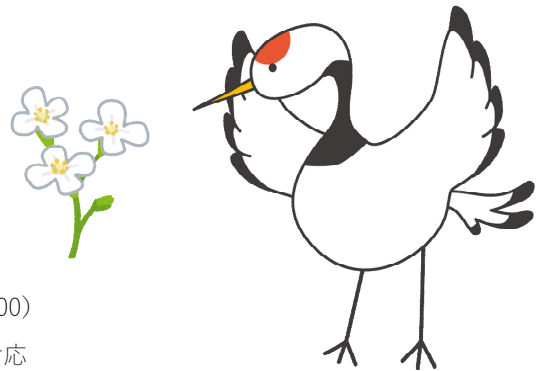
当院は2019年6月に開院したリハビリテーション病院です。

質の高い医療と専門的なリハビリテーションで地域の皆様から「愛し愛される病院」を目指しています。多職種連携を当院のテーマとし、助け合いの精神をもって医療に取り組んでいます。少しずつではありますが、訪問リハなどの業務拡大にも取り組んでいます。

所在地：神奈川県横浜市鶴見区下野谷町4-145-1

病床数：228床(回復期リハ 114床 医療療養 114床)

外来診療：内科のみ



『職員構成と業務内容概要』

- ・職員構成 臨床検査技師 常勤3名+パート1名(女性4名)
- ・勤務形態 月曜日～金曜日 8:30～17:30(早出 8:00～17:00)
土曜日 8:30～12:30 夜間・休日は待機で対応
- ・使用機器 VITROS350plus、XP-300、RAPIDLab 348ex、VASERA VS-3000、
SP370HYPER PLUS、AA-58、ARIETTA E70、US-2300
- ・業務内容 血液学検査、生化学検査、一般検査(尿検査、便潜血検査など)、血液ガス検査
輸血検査、心電図検査、ホルター心電図、ABI、超音波検査、聴力検査、肺機能検査

『取り組み内容』

検査科では、常勤職員3名と、2024年11月に入職したパート職員1名の計4名で、業務を行っています。血液検査・生化学検査・一般検査・血液ガス・輸血検査・生理機能検査など、幅広い検査に対応しています。

2023年に電子カルテを導入して以降、現在では操作も十分慣れ、スムーズな検査運用が定着しています。限られた人員ではありますが、情報共有や業務の効率化を意識しながら、迅速かつ正確な検査を提供できるよう心がけています。

健診業務については、2023年8月に尿定性機器(US-2300)を導入したほか、パート職員と業務を分担することで、効率化を意識しています。また2025年4月に新たに健診担当医が加わり健診実施日が週4日から週5日に増加しました。受診者数も増加傾向にあります。

今後はITツールを活用した科内勉強会の実施や、学会発表への取り組みにも少しずつ力を入れていく予定です。また、院内研修や他職種との連携を通じて、検査科としての役割を果たしていけるよう努めています。